

平成28年 6月

各 位

中部電力株式会社
名古屋支店

建築・土木・塗装工事現場の感電事故防止について (お願い)

拝啓 弊社電力事業につきましては平素格別のご支援を賜わり厚くお礼申しあげます。

さて、工事現場における感電事故防止につきましては、既に十分なご配慮をいただき事故も減少しておりますが、一昨年2月には積載型トラッククレーンが高圧配電線に接触し作業者が感電負傷する事故が発生していることから、継続的な注意が必要な状況に変わりはありません。

少しの不注意が原因であっても、事故が発生しますと尊い命を失ったり、広範囲に長時間の停電が発生するなど社会的に大きな影響を及ぼすこととなります。

これらの事故を未然に防止するため、弊社といたしましても「**配電線に対しては防護管の取付**」「**送電線に対しては注意喚起標識の設置**」等、保安対策に関する提案をさせていただきますが、事故の撲滅には、何よりもまず実際に工事にあたられる方々のご協力が必要となります。

特に現場で実作業にあられる作業者全員の方にまで事故防止の主旨を含め、安全な工事実施についての確実なご指導を実施くださるようお願いいたします。

なお、弊社の施設に接近して作業される場合は、早めに最寄りの弊社事業場へ連絡をいただければ係員を派遣し、安全に作業ができるようご相談させていただきます。

日増しに暑くなりますが、事故の撲滅にご協力くださいますようお願いいたします。

敬 具

添付資料 「配電線付近における高圧線等接触・損傷事故事例について」 2枚
「送電線付近で工事をされる皆様へ」 1枚
「クレーン等の運転者・玉掛け者の方へお願い」 1枚